

Friendship with Canada



2018年6月、名取市は東京オリンピック・パラリンピック開催後の交流を目指すカナダの復興ありがとうホストタウンとなりました。皆さんでカナダを応援していきましょう！

でも、どうしてカナダのホストタウンになったの？これまでカナダとどんなつながりがあったの？そんな疑問をお持ちの方もいらっしゃるのでは。

このような声にお答えするべく、実は深く結びつきがあるカナダと名取市の友好関係や、復興ありがとうホストタウン事業のイベントなどについて、新コーナー「Friendship with Canada」で1年間連載してまいります。



カナダスーク市長とのオンラインミーティングを開催しました！

復興ありがとうホストタウン推進事業の一環として、相手国であるカナダの中で特に親交のあるスーク市の市長とオンラインミーティングを開催しました。オンラインミーティングでは新型コロナウイルス感染症対策についてのお互いの市の状況や、将来の交流事業についての意見交換を行いました。

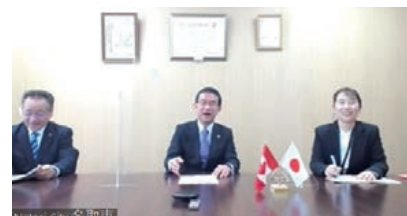
今後も名取市は東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運を高めていくとともに、スーク市とのより一層の交流を図っていきます！



ミーティングの様子



スーク市テイト市長



左から長南議長、山田市長、通訳の玉田千恵さん



ホストタウンサミット2021で宮城県農業高等学校の生徒が発表しました

2月20日(土)、21日(日)の2日間、オンライン上に設置されたバーチャル会場にてホストタウンサミット2021が開催されました。

その中で各ホストタウンが相手国の選手などに日本の食のすばらしさを伝え、また地域の食の価値を再発見する「世界のおもてなし料理プロジェクト」が配信されました。名取市は、宮城県農業高等学校の1年生3名が考案したカナダ選手へのおもてなし料理を発表！パワーポイントを使った説明に加え、調理の様子も織り交ぜた生配信はとても好評でした!!



問 復興ありがとうホストタウン推進室 ☎724-7135